

平成27年度 ゴールデンウィーク期間のご利用状況について

【4月24日(金)から5月6日(水)の13日間:優等列車利用同日比較】

○ゴールデンウィーク期間のご利用は、前半(4/24～30)は前年を若干上回るご利用でしたが、後半(5/1～6)は5連休もあり、前年のご利用を大きく上回り、期間合計で99千人(前年比112%)となりました。

(上下計、単位:人)

	前半(4/24～4/30)		後半(5/1～5/6)		期間計(4/24～5/6)	
やくも号・サンライズ出雲号 (伯備線:岡山～新見)	22,739	95%	36,392	109%	59,131	103%
やくも号	21,441	95%	34,934	109%	56,375	103%
サンライズ出雲号	1,298	95%	1,458	107%	2,756	101%
スーパーはくと号 (因美線:鳥取～智頭)	8,234	99%	15,643	112%	23,877	108%
スーパーいなば号 (因美線:鳥取～智頭)	3,701	115%	5,631	119%	9,332	118%
スーパーおき号 (山陰本線:新山口～益田)	2,436	732%	4,579	683%	7,015	699%
はまかぜ号 (山陰本線:岩美～鳥取)	26	90%	48	126%	74	110%
合計	37,136	104%	62,293	118%	99,429	112%

○ピーク日は以下のとおりでした。

 入り込みのピーク

 5月2日(土曜日)=7,130人

 送り出しのピーク

 5月6日(水曜日)=6,726人

★近距離券売機発売枚数

○ゴールデンウィーク期間を通して主要駅の近距離券売機の発売枚数は、70千枚(前年比104%)でした。

※主要駅とは、鳥取、倉吉、米子、松江、出雲市の各駅です。